



玉陵 community(コミュニティ)

校訓

~つよく かしこく  
なかよく あかるく~



## 前期を振り返り 後期がスタート

10月11日(金)に前期が終わり、  
10月15日(火)から後期がスタート  
しました。前期の終業式で校訓「つよく かしこく なかよく あかるく」に向け、子供たちに身に付けさせたい3つの力について振り返ってもらいました。

(いきいき) 「つよく」

目標をもって チャレンジしよう

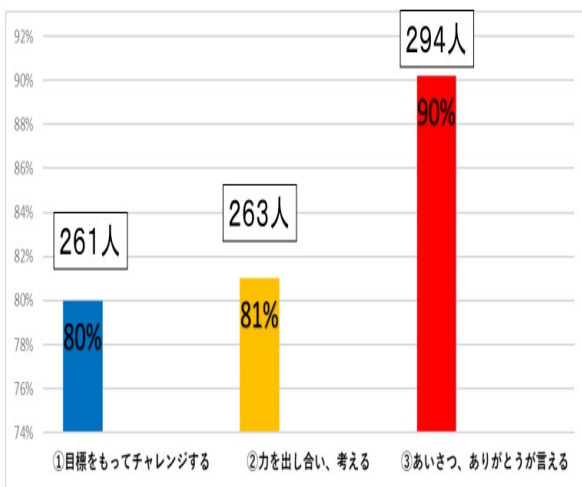
(ぐんぐん) 「かしこく」

力を出し合い、考えよう

(にこにこ) 「なかよく・あかるく」

「あいさつ、ありがとう」をいおう

「いきいき」「ぐんぐん」「にこにこ」玉陵っ子



結果をみると、8割の子供たちが、3つの力を「頑張れた」と答えています。

特に③「あいさつとありがとうが言える」は、9割の子供たちが、できたと答えています。委員会の取り組みをはじめ、毎月、あいさつ運動に民生委員さんや地域の方々が横断歩道、交差点に立ってくださっています。更に、元玉名の地域では、毎朝児童の安全を見守るために、一緒に歩いていただく方や横断の手助けをしてくださる方々がいらっしゃいます。多くの方々のお声かけも影響していると思います。ありがとうございます。今後も、自分からあいさつができる子供たちに育てて欲しいと思います。

(にこにこ)  
「なかよく・あかるく」  
「あいさつ・ありがとう」をいおう

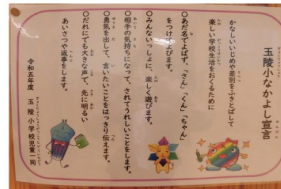
地域の方の見守り



その他の様子について紹介します。

① 目標をもってチャレンジしよう

(いきいき)「つよく」  
目標をもって  
チャレンジする



みんなで目標をもち取り組んだ「運動会」、みんなで決めた「玉陵小学校なかよし宣言」など、子供も先生も一緒に頑張っています。目標を達成できる喜びは、粘り強さがなければ達成できません。やるべきことがやれる子供たちにしたいと思います。

(いきいき)「つよく」  
目標をもって  
チャレンジする



## ② 力を出し合い、考えよう

いろいろなイベントや取り組みに積極的に参加しました。また、学習についても友だちと力を出し合い学ぶ姿が見られました。



運営委員会主体のスクールボランティア活動に参加した子供たちの様子です。自分のできることを、15分間頑張っていました。



このように、たくさんの頑張りがありました。PTAや保護者、地域の皆様のご協力の賜です。ありがとうございました。

今後更に、児童の成長に向け、ご家庭の協力をお願いしたいところがあります。

1つは、家庭学習の習慣化に向けてのお願いです。学校で学んだことを定着させるために宿題を出しますが、宿題ができていない児童がいます。学力を定着させるために、勉強が原因で学校に行きたくない理由にならないために、と担任は頑張らせています。本来、昼休みは、児童も担任も自由に過ごすための時間です。担任は、友だちとたくさん遊んで欲しいと思っています。どうぞ、宿題が家庭でできますよう手助けをお願いします。自分でできるようになれば、親の手助けはいらなくなります。成長

には、個人差があります。お子さまの成長に合わせた関わりをお願いします。

私も、母親と一緒に勉強していた時期がありました。分かるととても嬉しかったことがいい思い出です。

2つめは、携帯等の電子機器の使い方です。多くの子供たちが、ゲームや携帯等に依存している状況があります。ある講演で、「コミュニケーション力（あいさつ、自分の思いを家族や身近な人に伝えられる）が付いたら、親が許可を出す」と条件をつけて渡すことを聞きました。ライン等でのやり取りから、いじめやプライバシーの侵害などの大きな問題に繋がるケースがあります。子供たちの置かれた環境は、昔とは大きく違います。今、自分の子供に頑張らせなければならないことは何か、通知表も参考にされながら、一緒に考える機会にさせていただきたいと思います。目指すのは、ご家庭と同じ子供たちのより良い成長です。

新しい先生です。  
よろしくをお願いします。

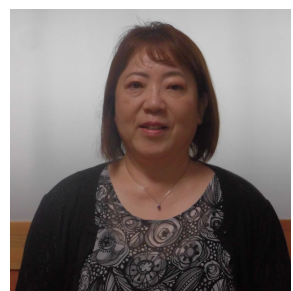
本校は、9月まで、先生の数が不足していましたが、嬉しいことに、2名の先生が、来てくださることになりました。

「境 勝徳（さかい かつのり）先生」と「橋本博子（はしもと ひろこ）先生」です。境先生は、学力の充実を図るために、週3日、3・4・5・6年生の算数をご指導してもらいます。

橋本先生は、特別支援教育の充実を図るために、週3日、たんぽぽ3組でご指導してもらいます。超ベテランの先生です。どうぞよろしくをお願いします。



境 勝徳先生



橋本 博子先生